

<講師プロフィール>

栗田佳典（くりた よしのり）

特定非営利活動法人関西NGO協議会 事務局長



1986年、静岡県生まれ。立命館大学産業社会学部卒。
生まれつきの心臓病で、13歳の時に手術。この経験から、「いのち」の大切さと「支えられることのありがたみ」を知る。その後、「誰かを支える仕事をしたい」という想いのもと、立命館大学で福祉を学ぶ。大学在学中に世界の貧困問題、特に子ども兵の問題に強い関心を持ち、テラ・ルネッサンスヘインターンシップ生として参加。1年半のインターンシップを経て、2009年4月より、大学卒業と同時に職員としてテラ・ルネッサンスに勤務。平和の種を蒔く仕事として、SDGsやNGOについての講演活動を年間60回以上、延べ534回の講演を実施し、さらにはイベントの実施、行政、企業、教育機関、個人との協働も手掛けてきた。2021年12月1日からテラ・ルネッサンスから関西NGO協議会に転籍出向。2022年4月より現職。NGOと市民をつなぎ、関西の市民活動の活性化に取り組んでいる。
受賞歴：第1回 アーユス NGO 新人賞 受賞（2013年）

<講演テーマ>

子ども兵や地雷、貧困、SDGsをテーマに、平和、人権、命の大切さ、多文化共生、国際キャリアなどについて、お話をします。どちらかに絞ってのお話も可能です。小学生は30分～60分、中学生は50分～90分程度で承っています。対象の学年やニーズに応じて、内容をアレンジしてお話します。また、SDGsについて学ぶことができるカードゲームのファシリテーターでもあり、同ゲームを希望の場合は、2時間程度お時間を頂戴しています。

<講演実績（一部）>

行政：京都府府民生活部府民力推進課、枚方市、京都府職員研修・研究支援センター、与謝野町人権教育・啓発計画推進本部、酒々井町、山武市、尼崎市教育委員会、福知山市、室戸市

教育機関：神戸大学、立命館大学、同志社大学、龍谷大学、奈良県立大学、京都女子大学、京都産業大学、関西外国語大学、京都外国語大学、神戸市外国語大学、甲南女子大学、常磐会学園大学 静岡県立静岡東高等学校、京都教育大学附属高校、京都市立日吉ヶ丘高校、京都府立福知山高校、京都府立西舞鶴高校、京都府立綾部高校、京都府立園部高校、京都府立桃山高校、聖母女学院、大谷高校、福知山成美高校、大阪府立北野高校、大阪府立住吉高校、大阪府立箕面東高校、兵庫県立兵庫工業高校、和歌山県立笠田高校、ノートルダム女学院、近江兄弟社高校、和歌山県立橋本高校、三重県立石薬師高校、奈良県立登美ヶ丘高校 静岡大学教育学部附属静岡中学校、静岡市立安倍川中学校、京都市立向島中学校、京都市立朱雀中学校、宇治市立西小倉中学校、亀岡市立亀岡中学校、橋本市立橋本中央中学校、橿原市立大成中学校、吉野町立吉野中学校、箕面市立第二中学校、豊中市立第二中学校、吹田市立豊津中学校、枚方市立さだ中学校、茨木市立東中学校、柏原市立堅下北中学校、四条畷市立田原中学校、泉大津市立東陽中学校、八尾市立南高安中学校、稲美町立稲美北中学校、徳島市国府中学校、品川区立戸越台中学校 豊中市立新田南小学校、豊中市立庄内南小学校、吹田市立千里第一小学校、堺市立浜寺小学校、香芝市立香芝中学校、京都市立今熊野小学校、京都市立山ノ内小学校、京都市立元町小学校、京都市立開晴小学校

団体：京都府国際センター、大阪いずみ市民生協、R.I.2640 地区インターアクトクラブ、京都洛北ローターアクトクラブ、近畿労働金庫、大阪府保健体育科教員研修、静岡市 PTA 連絡協議会、平安養育院等（順不同、敬称略）

<メディア掲載歴>

京京都新聞、毎日新聞、静岡新聞、中日新聞、JAPAN TIMES など多数

最新掲載紙：毎日新聞「京の人、今日の人」（2017年3月1日）